



福島成蹊中学校通信

2021年度
第4号

昨年に引き続き、今年度も「中止」の二文字がちらつきましたが、1月25日、26日の日帰り2日間に日程を変更してスキー教室を実施することができました。今シーズンで一番の天候に恵まれ、スキーを楽しみながら、挑戦することの意義や他者との関わりなどを学ぶことができました。生徒たちはスキーの醍醐味や自然の美しさなど、様々な刺激を受けて充実した2日間にする事ができたようです！今回のスキー教室実現のためにご協力いただきましたすべての皆様に感謝申し上げます。



この行事に参加したことによって、心身ともに鍛えることができたと思います。最初マイナスな気持ちを抱いていましたが、滑っていくうちにプラスな気持ちに変わり、最後は楽しかったという気持ちで終わられました。とても疲れはしましたが、充実した行事にすることができたと思います。

2年 星 琴音(郡山ザベリオ小学校出身)



山頂に近いところまでリフトで上がっていったとき、きれいな猪苗代湖や磐梯山などの大自然を楽しむことができました。この景色もスキーの面白さの理由の一つなのかなと思いました。

2年 井砂 超(国見町立国見小学校出身)



2日間の天気は、日頃の行いが良いのか悪いのかは分かりませんが、見事な快晴。スキー日和の極みのような天気で、のびのびとスキーができ、すごく楽しく、今年度の行事を見事に締めくれた最高の行事でした。

1年 栗木 花野(郡山市立富田小学校出身)



念願のリフトは高いところを移動していて、スリルがありドキドキしました。何度も転びましたが、慣れてくるとスイスイとスピードを速くしたり止まったりできるようになりました。時々、クラスで一番スキーができる友達がものすごい速さで滑っているところを見かけて、カッコいいと思います、私もできるようになりたいと思いました。

1年 中島 恋(福島市立森合小学校出身)

このスキー教室で基本を教えてくださいました先生、一緒に滑ってくれた友達、応援してくれた友達など、たくさんの人に助けられて、無事にスキー教室を終えることができました。これからも、自分は助けられていると感じて、感謝しながら生きていきたいです。

1年 赤間 玄(福島市立福島第一小学校出身)

終わった後はあらゆるところが筋肉痛でした。それだけ全身を使うスポーツだということです。とても気持ちよく、全員を使って、老若男女関わらず楽しめるスポーツ、そんなものはスキーしかないのではないかと感じるほど素晴らしいスポーツだと実感しました。

2年 渡邊 翔子(福島市立矢野目小学校出身)

